

東京都における 感染症媒介蚊サーベイランス

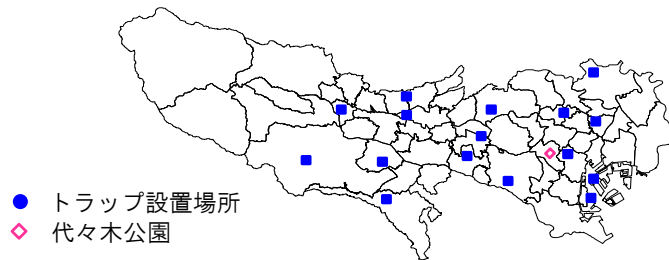
東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課長 灘岡 陽子

東京都における
感染症媒介蚊サーベイランス

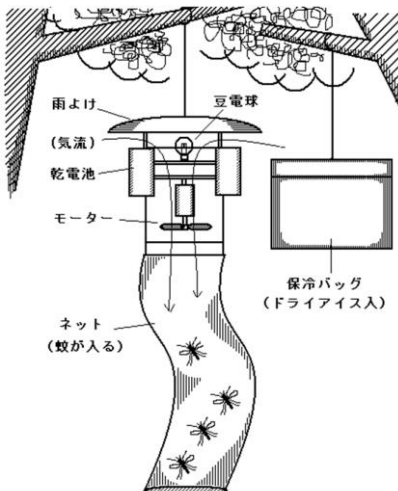
1. 従来から実施してきた 蚊サーベイランス

東京都感染症媒介蚊サーベイランス事業

- 平成15年（2003年）予備調査、平成16年開始
- 都内16か所（公園、霊園、学校）
1か所あたり2台設置
- 6月～10月の5か月間
- 15時～16時に設置、翌朝9時～10時に回収
- 地上約1.5mに、ライトトラップ設置



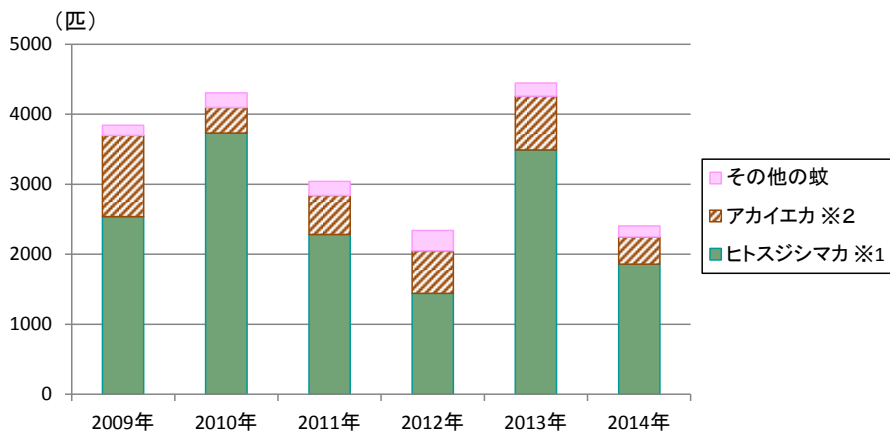
ライトトラップ（ドライアイス併用）



感染症媒介蚊サーベイランス事業

	蚊の種類	ウエスト ナイル ウイルス	デング ウイルス	チクングニ アウイルス	マラリア 原虫
1	アカイエカ (チカイエカを含む)	○			
2	ヒトスジシマカ	○	○	○	
3	ネッタイシマカ	○	○	○	
4	コガタアカイエカ	○			
5	ハマダラカ	○			○
6	その他	○			

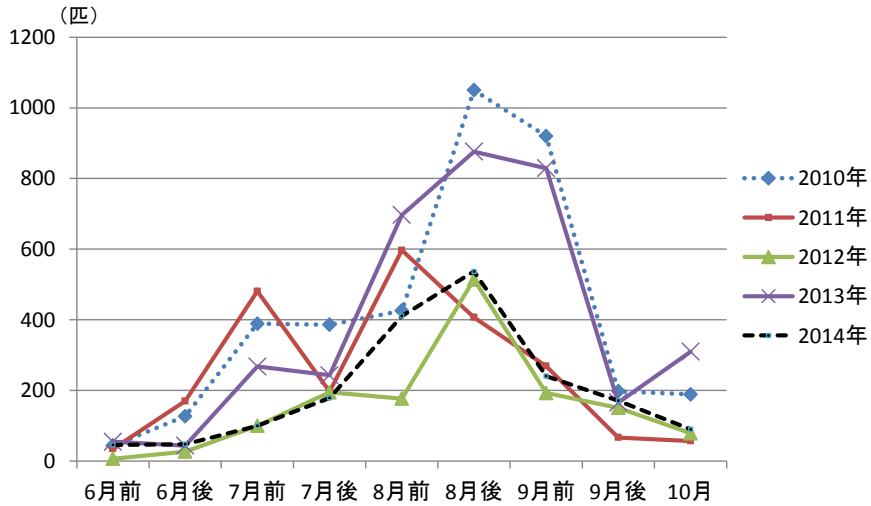
感染症媒介蚊サーベイランス結果



※1 その他のシマカ亜属を含む

※2 チカイエカ、コガタアカイエカを含む

ヒトスジシマカの捕集状況



東京都における
感染症媒介蚊サーベイランス

2. 2014年の国内発生デング熱

東京都の対応経過(探知～11日目)

*主に公表日に基づく

月日*	主な経過	主な対応
8/26	MHLWから都に、国内感染疑い患者の連絡(PCR陽性、届出さいたま市、 推定感染地は都内Y公園)	Y公園内10か所に蚊捕集トラップ (結果ウイルス陰性)
8/27	MHLWが国内感染例の報道発表	
8/28	都が国内感染例の 報道発表 (初発患者の友人2名が都と埼玉県で届出された)	専用相談窓口 の設置 ウェブサイト での情報提供 Y公園の共通活動場所の 蚊の駆除
9/1	新たに都内13人(全国19人)の患者発生、いずれもY公園・その周辺の訪問歴あり	都内全 医療機関に通知 (診療マニュアル、検査体制) Y公園で、利用者 注意喚起 掲示、 蚊発生抑制策 (池の水抜きと雨水マス清掃)
9/4	Y公園の ウイルス保有蚊調査陽性 (10か所中4か所)	Y公園の一部 閉鎖 、 蚊生息調査 (後日駆除)、 蚊採集箇所増設 (10→20か所)
9/5	推定感染地Y公園以外 (都内S公園)の患者発生	

東京都の対応経過(12日目～)

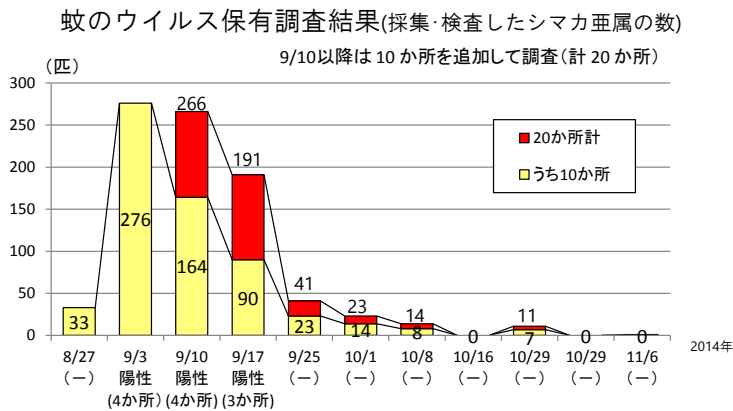
*主に公表日に基づく

月日*	主な経過	主な対応
9/6	推定感染地Y公園以外 (都内M, B公園)の患者発生 国が緊急対策会議(都・区・関係機関)	患者行動調査、公園での注意喚起 近隣区9か所で蚊サーベイランス実施
9/9	千葉県で 都内訪問歴がない 患者発生	
9/10	千葉県・神奈川県で Y公園訪問歴のない 患者発生(各々推定感染地は都内)	
9/11	Y公園の ウイルス保有蚊調査陽性 (20か所中4か所, すべて9.4陽性地点と異なる)	(9/12)Y公園の 蚊の駆除
9/18	Y公園の ウイルス保有調査陽性 (20か所中3か所, 1地点を除きこれまでの陽性地点と異なる)	(9/18)Y公園の 蚊の駆除
9/19	東京都 蚊媒介感染症対策会議 第1回(委員構成は有識者, 医療機関, 行政機関)	

代々木公園における蚊の調査概要

調査器具	ライトトラップ（ドライアイス併用）	
調査期間	8/26～11/6	
調査回数	全11回	
調査時間	トラップ設置	10時～11時（初回は16時～18時）
	トラップ回収	トラップを設置した翌日の10時～11時
調査箇所	第1,2,11回：10か所 第3～10回：20か所 各調査箇所トラップ1台設置	
設置及び回収者	本課、センター：第1～3回、11回 PCO：第4～10回	

代々木公園における蚊の調査結果

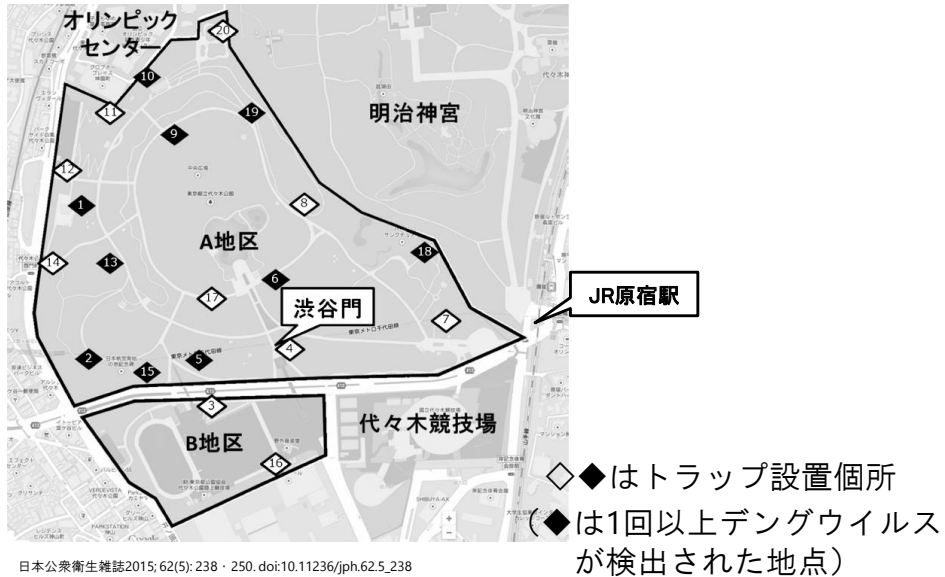


8/26～11/5 全11回 延200トラップ

捕集蚊1,622匹 うちシマカ亜属856匹(73.7%)

9/3～9/17に10/20地点でウイルス陽性(延11/200地点, すべて1型)

代々木公園における蚊の調査結果



代々木公園で実施された蚊の防除対策

成虫蚊対策	薬剤散布	8/28 9/5 9/12 9/18 9/26
	笹刈	8/29 8/31
	草刈	8/28~9/12 9/17~9/25 10/1~11/15
幼虫対策	雨水枡清掃及び池の水抜き	9/1~9/4
	噴水池清掃	9/8~9/12
	殺虫剤処理	9/5 9/16 9/20 10/20 10/29
	利用者周知	園内放送・個別対応：8/28~10/31 看板設置：9/1~10/31
	A地区を閉鎖	9/4~10/31

代々木公園以外の対応

自治体名	場所	成虫調査		成虫蚊対策	幼虫対策
		生息調査	ウイルス保有調査		
千代田区	外濠公園	実施	実施	薬剤散布、草刈、溜まり水のあるマンホール封鎖	I GR投入
港区	神宮外苑、都立青山公園及び周辺地域	実施	—	薬剤散布	I GR投入
新宿区	区立新宿中央公園	実施	実施	薬剤散布	I GR投入
	明治神宮外苑	実施	—	薬剤散布	—
台東区	松が谷地区	実施	実施	薬剤散布	I GR投入
	都立上野恩賜公園	実施	実施	薬剤散布	I GR投入
墨田区	隅田公園	—	実施	薬剤散布	I GR投入
目黒区	区立中目黒公園	実施	実施	薬剤散布	I GR投入
世田谷区	深沢二丁目の一部	—	実施	薬剤散布	I GR投入
渋谷区	代々木公園周辺	実施	実施	薬剤散布	I GR投入

※ウイルス保有調査の結果は全て陰性

東京都蚊媒介感染症対策会議

- 2014/9/19～12/22(計6回, うち作業部会3回)
 - 一連の経過や対応について検証
 - MHLW, 感染研(ウイルス第一部・昆虫医科学部), 検疫所, 感染症指定医療機関, 医師会, 保健所, 専門家, 都の担当者で構成
- 報告書で指摘された課題
 - 検査医療体制の整備
 - 蚊の生息調査や薬剤散布の実施方法
 - 保健所・自治体間での情報共有
 - 平時の蚊の発生抑制
 - 蚊サーベイランスの実施地点
 - 薬剤散布の環境影響や近隣住民への配慮 等

<http://www.metro.tokyo.jp/INET/KONDAN/2014/12/40oco100.htm>

行動計画

「東京都蚊媒介感染症対策会議報告書」(H26年12月)

「蚊媒介性感染症に関する特定感染症予防指針」(H27年4月 MHLW)

「東京都蚊媒介感染症対策行動計画」(H27年6月)

項目	内容
検査・医療体制	<ul style="list-style-type: none"> デング熱及びチクングニア熱の検査体制の整備 一般医療機関と専門医療機関との連携
保健所の対応等	<ul style="list-style-type: none"> 各保健所において実施する調査、保健指導等 保健所を中心とした関係部署の連携
蚊の対策	<ul style="list-style-type: none"> サーベイランスの強化、感染リスク評価の考え方 施設管理者による対策、自主的防除の推進
情報提供・広報	<ul style="list-style-type: none"> 蚊が発生しにくい環境づくりを行う機運の醸成 媒介蚊の発生場所等を地図情報としてホームページで公表
海外との連携	<ul style="list-style-type: none"> アジア感染症対策プロジェクト参加各都市の経験や知見を共有

<http://www.metro.tokyo.jp/INET/KEIKAKU/2015/06/70p6n100.htm>

東京都における 感染症媒介蚊サーベイランス

3. 今年度の取り組み

2015年の取り組み

- デング熱媒介蚊サーベイランスの実施
（成虫・幼虫のウイルス検査）
⇒ デング熱・チクングニア熱媒介蚊サーベイランス
- 疑い患者の検査（含チクングニア熱）
- 全症例（含輸入例）の血清型別・遺伝子解析
- 蚊の発生防止強化月間
感染症媒介蚊対策講習会の開催
都民向け広報
パンフレット、リーフレットの更新
- 技術資料改訂

デング熱媒介蚊サーベイランス

調査地点の選定についての考え方

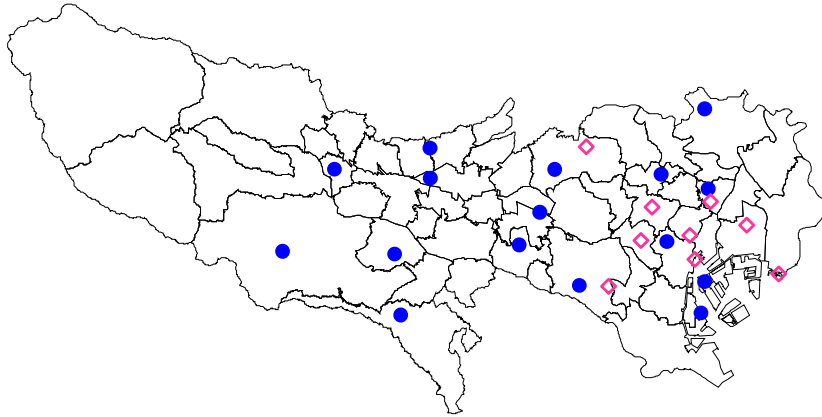
【ヒトによる条件】

- 利用者数が多い
- イベントなどが多い
- 渡航者等の利用が多い
- 長時間の利用者が認められる

【環境による条件】

- 成虫の潜み場所となる低木や植え込みなどの植栽が多い
- 植栽等の手入れなどが行われていない
- 蚊の苦情が多い

デング熱媒介蚊サーベイランス



- 従来から実施してきた調査地点（感染症媒介蚊サーベイランス）
- ◇ 新たな調査地点（デング熱媒介蚊サーベイランス） 9施設50ポイント

デング熱媒介蚊サーベイランス

調査対象

主にヒトスジシマカ

※ネッタイシマカの侵入状況にも留意

実施時期及び方法

成虫：4月～11月の計14回

5月～10月 ライトトラップ（2回/月）

4月・11月 スウィーピング法（1回/月）

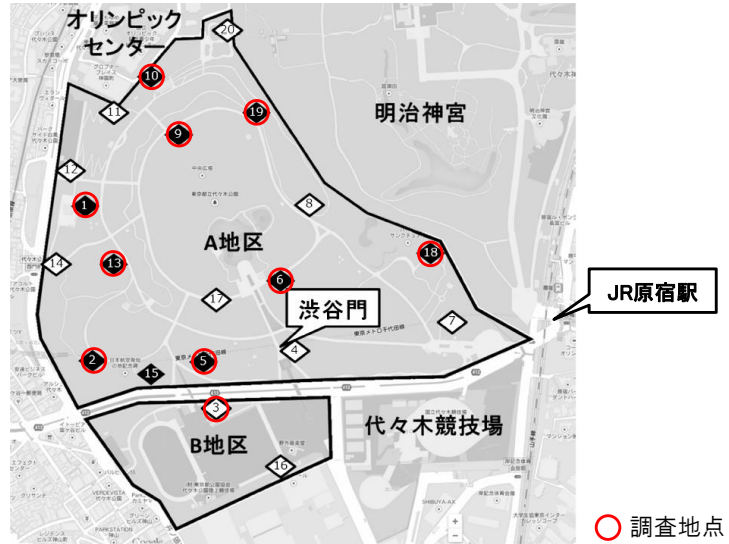
幼虫：4月～11月の計8回

公園内の排水マス等から採取（1回/月）

ウイルス検査

幼虫は各地点最初1回

代々木公園の調査地点



各施設の調査地点

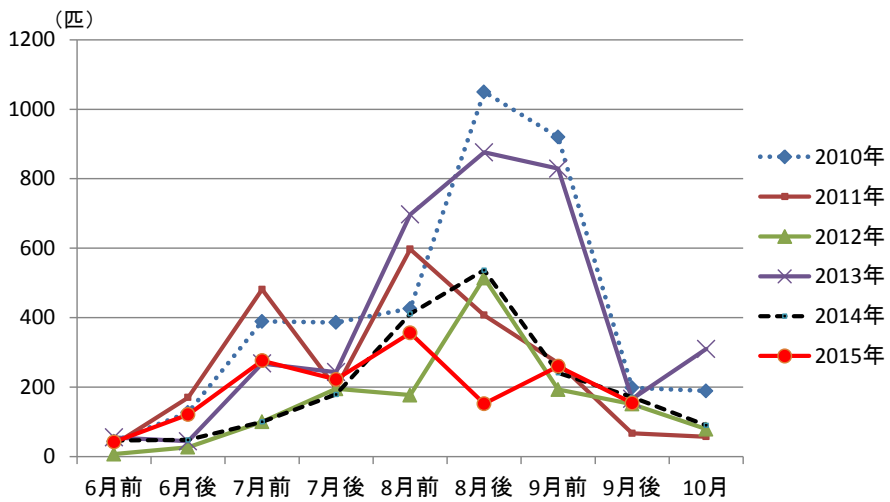


- 植栽が多く、風通しの悪いところ
- 日陰
- トラップ設置場所近くの雨水枡 など

サーベイランスの様子



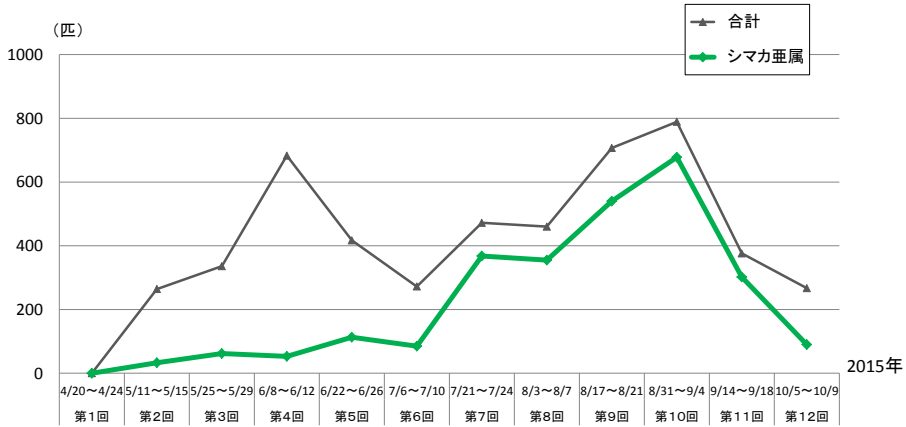
感染症媒介蚊サーベイランスの結果 ヒトスジシマカの捕集状況



ウイルス検査はすべて陰性

デング熱媒介蚊サーベイランスの結果（成虫）

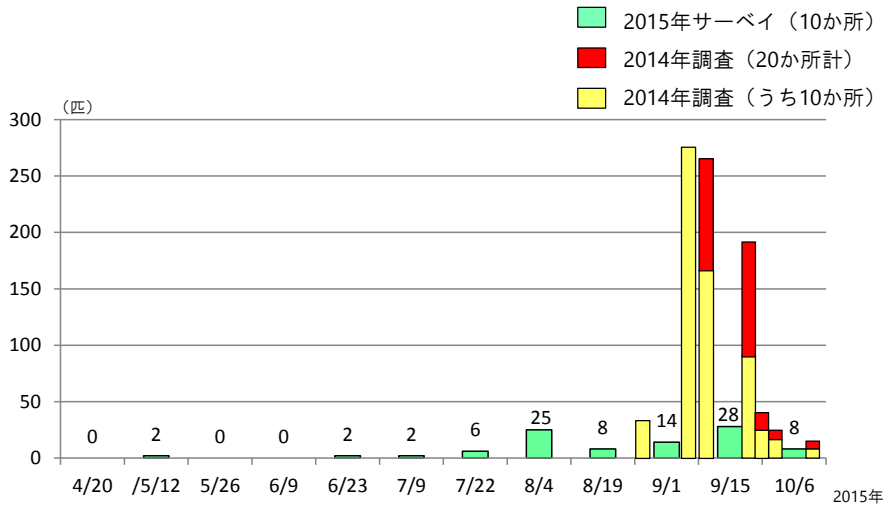
9施設（50ポイント）における蚊の捕集状況



ウイルス検査はすべて陰性

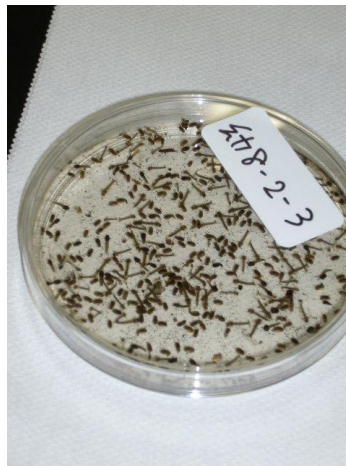
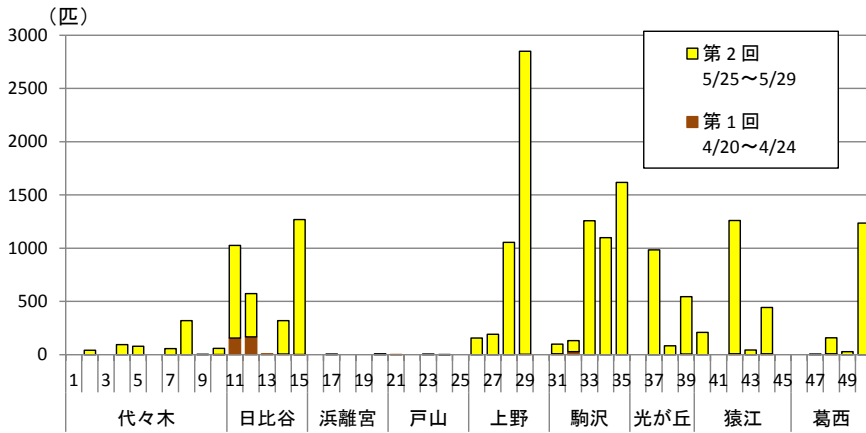
デング熱媒介蚊サーベイランスの結果（成虫）

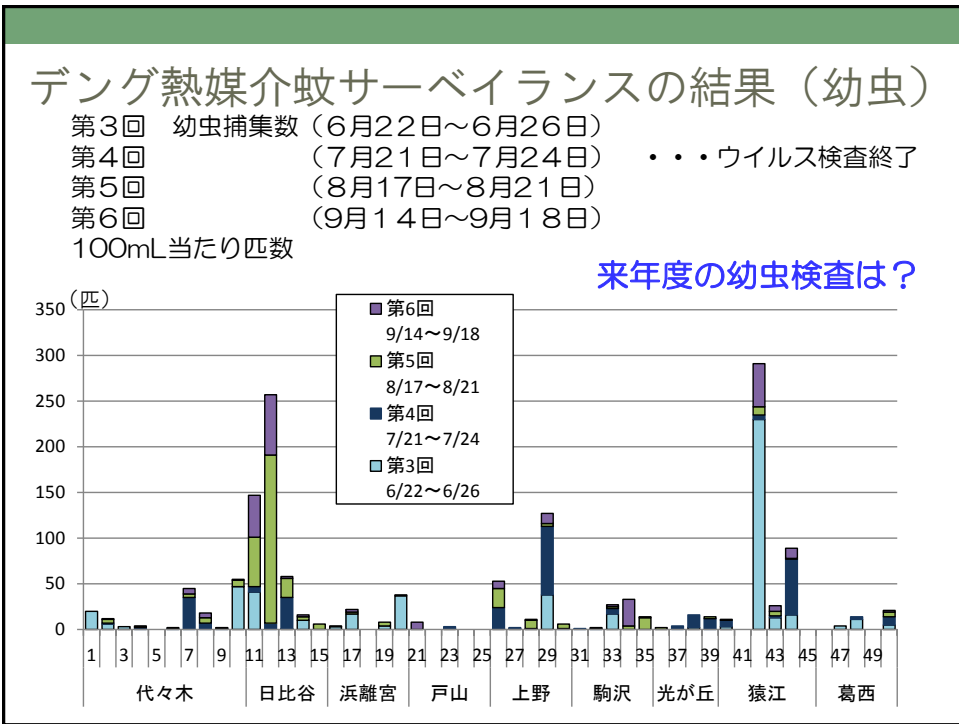
代々木公園で採集した蚊（シマカ亜属）の数



デング熱媒介蚊サーベイランスの結果（幼虫）

第1回 幼虫捕集数 (4月20日~4月24日)
 第2回 (5月25日~5月29日)
 約1L当たり匹数





サーベイランス結果の公表

翌週金曜日に、
東京都健康安全研究センターのホームページで公開

東京都健康安全研究センター
 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

センター紹介 | 行事のご案内 | 刊行物 | 報道発表 | 職員募集 | 交通案内 | 申請窓口案内 | サイトマップ

Top・東京都のデング熱対策

東京都のデング熱対策

東京都のデング熱対策
蚊をなくして快適な夏を！

デング熱は約70年間にわたって東京都に発生していませんでしたが、平成26年6月末、海外渡航歴のない患者発生が報告されました。今後毎々グローバル化が進み、海外との人の往来が増える中、海外で流行する感染症が日本に持ち込まれることを避けることはできず、蚊の発生シーズンにデング熱等の国内感染症が発生する可能性があります。

2020年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催もあり、関係機関と都民が一体となって蚊の発生抑制を促した総合的な対策に取り組むことにより、東京からデング熱を始めとした蚊が媒介する感染症のリスクを減らしていくことが必要です。

更新年月日 平成27年7月24日

お知らせ

- 「東京都蚊媒介感染症対策行動計画」策定(東京都報道発表)
- 7月13日に「東京都福祉保健局・東京都医師会共催 医療機関向け研修会」を開催(東京都福祉保健局 感染症対策課)

患者の発生動向

- デング熱の流行状況(東京都感染症情報センター)

蚊サーベイランス

- 感染症(デング熱)媒介蚊サーベイランスの概要
 - 感染症媒介蚊サーベイランスの概要
 - デング熱・チクング熱媒介蚊サーベイランスの概要

デング熱ハイリスク地域

蚊の発生防止強化月間（6月）の設定

蚊が増加していく6月に、発生防止を呼びかける強化月間を設定

シンボルマーク



- 感染症媒介蚊対策講習会の開催
- ポスター作成配布
- ラッピングバス運行
- トレインチャンネルCM実施
- パンフレット、リーフレットの更新 **蚊をなくして快適な夏を！**

都民向け広報

- **蚊発生抑制啓発ポスター**
- **ラッピングバス**
新宿、渋谷を中心に走行する都営バスに掲載
期間：6月1日～30日
- **トレインチャンネル**
JR電車内の液晶画面に蚊の発生抑制対策のCM放映
期間：6月15日～21日
- **パネル展示（アートワーク台座）**
期間：6月23日～29日

水のないとこに、蚊はたため。

水たまりがないわー

デング熱の感染を広げるヒトスジシマカの発生はみんなの協力で減らすことができます。

デング熱の原因となるヒトスジシマカは、ヒトスジシマカが産卵した人糞を餌に、さらに他の人糞で育てることがあります。ヒトスジシマカは、産卵した人糞を餌に産卵した人糞を産卵します。産卵した人糞を餌に産卵した人糞を産卵します。

① 水たまりをなくす ② 容器に水をためない ③ タイヤの水を抜く ④ 排水溝の水をためない ⑤ 花壇の水をためない

蚊の発生防止強化月間 6月1日～6月30日

デング熱に感染することや他の感染症に感染することは暑気払いの季節へご挨拶ください。デング熱の原因となるヒトスジシマカは、ヒトスジシマカが産卵した人糞を餌に、さらに他の人糞で育てることがあります。産卵した人糞を餌に産卵した人糞を産卵します。

東京都 デング熱対策 東京都 東京都

蚊発生抑制啓発ポスター

都民向け広報

- 蚊発生抑制啓発ポスター
- **ラッピングバス**
新宿、渋谷を中心に走行する都営バスに掲載
期間：6月1日～30日
- **トレインチャンネル**
JR電車内の液晶画面に蚊の発生抑制対策のCM放映
期間：6月15日～21日
- **パネル展示**（アートワーク台座）
期間：6月23日～29日



都民向け広報

- 蚊発生抑制啓発ポスター
- **ラッピングバス**
新宿、渋谷を中心に走行する都営バスに掲載
期間：6月1日～30日
- **トレインチャンネル**
JR電車内の液晶画面に蚊の発生抑制対策のCM放映
期間：6月15日～21日
- **パネル展示**（アートワーク台座）
期間：6月23日～29日



感染症媒介蚊対策講習会の開催

対象：都民・施設管理者

【内容】

講演Ⅰ 蚊がうつす病気について
 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 忽那 賢志 氏

講演Ⅱ 蚊の生態について
 一般財団法人 日本環境衛生センター東日本支局 武藤 敦彦 氏

講演Ⅲ 蚊の防除と駆除について
 日本防疫殺虫剤協会 足立 雅也 氏

パンフレット、リーフレットの配布

施設管理者向け啓発小冊子（蚊の防除対策）

公園、道路、建築物、学校等の施設管理者へ配布

一般都民向け啓発リーフレット（蚊の防除対策）

市区町村や保健所窓口で都民に配布

ハイリスク地点の情報公開

更新日：2015年6月29日

ホームページで 都民等に情報提供

東京都健康安全研究センター
Tokyo Center for Health and Safety Research

センター紹介 | 行楽のご案内 | 予約情報 | 報道関係 | 就業情報 | 交通案内 | 申請窓口案内 | サイトマップ

東京都のデング熱対策

東京都のデング熱対策

蚊をなくして快適な夏を！

デング熱は約7年間で国内感染患者の報告が激増しましたが、平成28年8月末、海外渡航歴のない患者発生の報告がありました。今後海外渡航歴の有無にかかわらず、海外との接触が増える中、海外で流行する感染源が日本にも持ち込まれることを懸念しています。都の感染予防センターでは、デング熱の発生を抑制する対策を講じています。

2015年東京都感染症対策センター（ランダム検査）の結果、感染源と推定されたのは、海外渡航歴のある患者の報告がほとんどです。海外渡航歴のある患者の報告がほとんどです。海外渡航歴のある患者の報告がほとんどです。

【感染経路】

- ・ 東京都感染症対策センター（東京都健康安全研究センター）
- ・ 東京都感染症対策センター（東京都健康安全研究センター）
- ・ 東京都感染症対策センター（東京都健康安全研究センター）

【対策の取組】

- ・ デング熱の発生防止（東京都健康安全研究センター）

【蚊対策】

- ・ 蚊退治（デング熱対策）
- ・ 蚊退治（デング熱対策）
- ・ デング熱の発生防止（東京都健康安全研究センター）

【デング熱ハイリスク地点】

- ・ デング熱ハイリスク地点（東京都健康安全研究センター）

【蚊の発生防止対策】

デング熱ハイリスク地点情報

このページでは、番番情報や蚊のウイルス保有調査等により、ウイルス保有が存在する可能性がある地点をお知らせしています。

【現在のハイリスク地点】

現在、東京都においてデング熱ハイリスク地点とされる場所は**ありません**。ただし、念のため、蚊に刺されないようする対策（蚊の湧出を避けること、虫よけ剤使用等）をお願いします。

【「デング熱ハイリスク地点」について】

対象となる地点は、原則として、公園など、不特定多数の者が訪れる小規模施設が主になります。

